

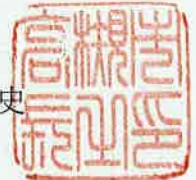


# 抗議文

2021年1月20日

駐日アメリカ合衆国臨時代理大使  
ジョセフ・M・ヤング 閣下

日本国大阪府高槻市長 濱田 剛史



このたび、貴国が昨年11月にネバダ州の核実験場で臨界前核実験を実施していたという情報に接しました。

核兵器禁止条約の発効が決まった中で行われた今回の核実験は、核兵器廃絶を求める世界の多くの人々の願いを裏切るものであり、断じて容認できません。

本市は、世界の恒久平和を希求し、地球上から核兵器が廃絶することを願う非核平和宣言都市として、また、日本非核宣言自治体協議会及び平和首長会議の一員として、今回の貴国の実験の実施に対して厳重に抗議します。

貴国には、今後、計画されているあらゆる核実験を中止して、真摯に核軍縮に取り組み、「核兵器のない世界」の実現に向けた主導的役割を果たすよう強く求めます。

貴職におかれては、上記の抗議内容について、即刻本国に伝達されるよう依頼いたします。